

第 1 回 定 例 会

# 教 育 行 政 報 告

令 和 5 年 2 月

北 広 島 市 教 育 委 員 会



令和5年第1回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

## 1 幼保小の連携に関する研修会について

まず始めに、幼保小の連携に関する研修会についてであります。12月23日、芸術文化ホールにおいて、北広島市教育研究会との共催により開催したところであります。

当日は、市内の幼稚園、保育所、認定こども園、小・中学校から49名の参加者があり、北海道教育庁幼児教育推進センターからお招きした講師より、幼児教育と小学校教育の架け橋期における教育の今日的な重要性と具体的な実践事例についてご講演をいただいたところであります。

研修会は、幼児教育機関と義務教育機関との交流機会になったところであり、幼児教育と小学校教育の学びを接続し、子どもたちの資質・能力を伸ばしていく架け橋期における教育の質の向上につながったものと考えているところであります。

## 2 スポーツチャレンジ教室について

次に、スポーツチャレンジ教室についてであります。12月17日、北広島市総合体育館において、リオデジャネイロ五輪卓球男子団体銀メダリストである丹羽孝希氏にわこうき及び全日本大学卓球選手権3連覇の実績がある丹羽美里氏にわみさとを講師としてお招きし、卓球教室を開催したところであります。

当日は、市内の中学生50名の参加を得て、卓球の楽しさや魅力を伝えるとともに、スポーツへの興味・関心や積極的な参加の機運を高める機会になったものと考えているところであります。

### 3 親子スポーツ教室について

次に、親子スポーツ教室についてありますが、北海道日本ハムファイターズとの連携事業の一環として、1月7日、14日、21日の3日間、北広島市総合体育館において開催し、期間中、3歳から5歳の子どもとその保護者、延べ126名の参加があったところであります。

鬼ごっこや簡単なボール遊びなど、子どもの発達段階に応じた「運動あそび」を通して、運動の楽しさや魅力を体感するとともに、家庭における運動機会のきっかけづくりにつながったものと考えているところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。